

# 好きです 和泉中

11月号

和泉市立和泉中学校  
〒594-0023  
和泉市白犬町1-2-1  
Tel0725410094  
Fax0725467596

**教育目標**  
「努力」  
「誠実」  
「自律」

**めざす生徒像**  
○たくましく  
健やかな生徒  
○美しい  
心の生徒  
○たゆみなく  
学ぶ生徒

## 「生徒会選挙と衆議院選挙」

校長 原田 尚史

ようやく、「グリーン」信号となり、「レブルー」となりました。社会は、少し穏やかな感じがして、いろんなことが「解禁」されていくような雰囲気です。さて、そんな最中ですが、民主主義を少し感じることが、学校でも、社会でも行われます。選挙です。みんなで、みんなのために頑張ってくれるであろう人・みんなの代表を選びます。中学校では、みなさんには生徒会役員を選ぶための選挙権があり、この人だと思ふ人に投票します。選ばれる人は、自分の思いや考えを、いろんな形で表明します。それを理解し、共感してもらって、票として賛同してもらい、議員(生徒会役員)になります。民主主義は、みんなで、みんなのために、どうしたらいいかを自分たちで考えることです。選挙は、そのために活動する代表を選ぶことです。その選ぶ権利のことを選挙権といいます。ここで大切なのが、選挙する人も、選挙される人も「自分でしっかり考える」ことです。自分の国や学校のことを引っ張っていくリーダーを選ぶ選挙です。この間のモニターでの生徒会の演説を聞いて、自分を選んでくれば、こんなことをしますと、堂々と自分の言葉で伝える姿に感銘を受けました。さて、国の選挙。衆議院議員選挙が十月三十一日(日)に行われます。みなさんは、この選挙への投票権はまだありませんが、新聞やテレビなどの報道で、その人のやろつとして

### 11月行事予定

日	曜	給食	学校行事等
1	月	1・2	3年修学旅行
2	火	1・2	3年修学旅行 SC
3	水	×	文化の日
4	木	○	
5	金	○	⑥3年進路説明会
6	土	×	
7	日	×	
8	月	○	3年進路懇談会午後
9	火	○	SC
10	水	○	
11	木	○	PTA実行委員会
12	金	○	
13	土	×	
14	日	×	
15	月	○	⑥生徒会任命式
16	火	○	SC
17	水	○	地域見守り活動
18	木	○	
19	金	○	3年第3回実力テスト
20	土	×	
21	日	×	
22	月	○	芸術鑑賞
23	火	×	勤労感謝の日
24	水	○	各種委員会
25	木	○	
26	金	○	
27	土	×	
28	日	×	
29	月	×	期末テスト
30	火	×	期末テスト

※SC…スクールカウンセラー来校日  
新型コロナウイルスの状況で変更する場合があります。

### 赤い羽根募金のお礼

10月11日～12日に行いましたボランティアグループ(さボラ=さりげなくボランティア)が中心になった募金活動で下記の金額が集まりました。活動にご協力をいただいた皆さんにお礼申し上げます。どうもありがとうございました。

募金総額

6,617 円



を知り、どの人を選びたいかや、選挙のシステムを知った上で、だれが当選したのかを見てみてはどうでしょうか。ステージは違いますが、自分たちのことを自分たちで考え、実現させられるかもしれないシステムです。関心をもって、注目してください。

### 3年生修学旅行実施します

今年は、2度の延期となりましたが、中学校生活で大きな思い出の一つとなるだろう修学旅行を実施することにいたしました。体育大会に続き、3年生にとって、かけがえのない2日間になるように準備を整えるのと無事帰ってこれるように万全を期して、実施します。

1日目:11月1日(月)

古都 京都の旅

クラスでグループを作り、班ごとに計画を立て、タクシーを貸切り、仲間と協力し、伝統ある町なみや文化遺産、名店を体験します。

2日目:11月2日(火)

ナガシマスパーランドで絶叫体験

クラスの枠を超えてみんなで自由に行動し、わくわくの1日を過ごします。

### 後期生徒会役員 決定!

- 会長 河田 愛未(2-4)
- 副会長 田中 愛華(2-4)
- 西田 有那(2-7)
- 役員 榎濱 梨乃(2-2)
- 近原 怜奈(2-3)
- 大向井真希(2-8)
- 島 優里花(1-1)
- 下原 郁登(1-3)
- 米田 柚生(1-3)

本部役員の皆さんを中心に、各種委員会活動を充実させ、和泉中学校生全員の協力のもと、居心地の良い、活力あふれる学校にしましょう。

### みんなの意見体験発表会

10月19日に、和泉市立鶴山台南小学校で行われました。夏休みに考えたことや思いを発表してくれました。本校から、3年近藤愛佳さんが代表で報告してくれました。



(裏面に本文を全文掲載しています)

### 期末テスト時間割

2学期 期末 テスト	11月29日			11月30日			12月1日		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
1	理科	国語	社会	社会	数学	英語	英語	理科	音美
2	国語	社会	国語	体美	英語	数学	数学	音美	理科
3	技家	保体				保体			

「コロナと三十五日間の夏休み」

近藤愛佳

中学最後の夏休み。「感じたこと、学んだことは何ですか。」そんな簡単な問いにすら悩む一か月。中学三年生が感じた新型コロナウイルスという得体の知れない生き物との夏休みを、忘れないようにここに残します。

一度は、学校で感染者が出たと言えども、自分の身を感じる恐怖はほんの少しだけで、あまり実感が湧かない、と、いうよりも慣れてしまった気持ちが強いまま入った夏休みでした。毎日うんざりするほど流れるコロナのニュースも、気づけばオリンピックの話題に。修学旅行や行事、ましてや普段の会話や遊びまで制限する大人達は、日本の見栄を張るための一言で世界大会を開催するのです。しかも初めから無観客とは決めずに、色々な人を振り回してまで。耐えられませんか。このぶつける場所もなく、どこからともなく湧き出てくる喪失感に。

「いつも笑顔で楽しそうじゃないか。」  
違います。大切なのはそこではなく、糸が切れたときにあふれ出る気持ちです。夏休み二年半続けた陸上で初めて同期の子にタイムを抜かされました。でも大事なのはそこではありません。抜かれたことに悔しいだとか悲しいだとか、そういう気持ちを何も感じなかったことです。本気じゃなかった訳ではありませぬ。でも言葉では表せないこの気持ちは、きつとコロナに作られたものであって、みんなの心の中にもあるはず。別に毎日楽しく生活はしているんです。でも、

どこかでふと感じる不甲斐なさがつもりつもって、涙になったときが一番辛いという現実を身をもって実感しました。

「コロナ禍だから、楽しめることって何ですか。」と、聞かれて答えられません。それは本当にコロナ禍だから楽しいことですか。ぶつけようのない小さな怒りがつもります。でも、それと同時に勇気ももらうこともあります。日本男子リリーのバトンミスや男子幅跳びが2位の選手が悔しさのあまり泣き崩れている場面。他にも笑顔の裏には隠れた辛い場面があっても、その選手達は、口をそろえて「この場に立ててよかった。」と言っていました。それがこの一か月で唯一心を動かされた言葉です。

勉強や周りからのプレッシャー、コロナへのストレス。負けたくなる日々です。でも、オリンピック開催によって、まだ自分にはできることがあって、結果がすべてじゃないということを、改めて思い知ることができました。自分と同じように何でかわからないけど、どこか辛い。なんて思っている子が少しでもいるのなら。何か一つでも助けられるきっかけを作ってあげたい。作ってあげてほしいと思います。大きなコロナに立ち向かえる小さなきっかけが見つかりますように。